

## 【研究課題】

群馬県東部地域における外国出生結核患者の検討

## 【研究目的】

保健所では、感染症法にもとづき、結核患者に対して、患者登録者票(ビジブルカード)による登録と管理を行っている。これにより、医療機関等と連携し、円滑な治療促進のための服薬支援や保健師等による訪問指導等を実施している。

我々は、この患者登録者表(ビジブルカード)等を用いて、外国出生結核患者の背景および治療の状況を調査し、1) 治療中断等の割合及びその要因を検討し、2) 上記を踏まえた、外国出生結核患者に対する保健所のより効果的な対応を検討することを目的とする。

## 【利用する試料・情報の種類および収集方法】

### ＜収集する試料・情報の種類＞

- ・2014 年度（過去 10 年程度）以降の、群馬県管轄の保健所、主に太田保健福祉事務所に保管する、患者登録者票(ビジブルカード)
- ・結核の発生届、結核審査会資料、結核健康診断相談表
- ・服薬継続支援のためのアセスメント表、支援計画や DOTS 計画書
- ・医療機関や他保健所等とやりとりした文書
- ・NESID および結核登録者情報システム 等

### ＜収集方法＞

- ・保健所が管理する上記資料を元に、エクセルシートに、性別、年齢、出生国、職業等社会的背景、新規登録にいたった経緯、治療完遂できたか否か、保健所長が決定した期間の管理検診ができたか否か、周囲のサポートの有無と内容、保健所の対応（支援の内容）、コミュニケーションをとるための手段、等を記入する。

## 【試料及び情報の保管場所と保管方法】

県庁データサーバ上に個人フォルダーを作成し、集計用のエクセルシートを作成し、パスワードをつけた状態で保存する。

## 【研究責任者】

佐々木 隆文 桐生保健福祉事務所（兼）太田保健福祉事務所・部長

## 【問い合わせ先】

ご自身の試料・情報が当該研究に用いられることについてご承認いただけない場合には研究対象とはしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。

- ・桐生保健福祉事務所 電話：0277-53-4131

**【Research Title】**

Study of Foreign-born Tuberculosis Patients in the Eastern Region of Gunma Prefecture

**【Aim of Study】**

Based on the Infectious Disease Control Law, we (public health centers) register and manage tuberculosis patients using the patient registration list (visible card). We provide medication support and visit guidance by public health nurses to promote smooth treatment. Now, we will use this visible card to investigate the background and treatment status of foreign-born tuberculosis patients for the following purposes.

- 1) Investigate the rate of treatment discontinuation and its causes.
- 2) Based on the above, consider more effective responses of public health centers to foreign-born tuberculosis patients.

**【Types of Samples and Information to be Used and Methods of Collection】**

## &lt;Samples and Information&gt;

- Patient registration lists (visible cards) kept at public health centers under Gunma Prefecture, mainly Ota Health and Welfare Office, from January 2014 to December 2023 (about the past 10 years).
- Tuberculosis outbreak notification, tuberculosis examination committee materials, and tuberculosis medical examination consultation form.
- Assessment chart, support plan, and DOTS plan for continuing support of drug administration.
- Documents to be exchanged with medical institutions or other health centers
- National Epidemiologic Surveillance of Infectious Diseases (NESID) and Tuberculosis Registry Information System.

## &lt;Survey Methods&gt;

- Based on the above-mentioned documents maintained by the public health center, we will write down in an excel sheet. The details include gender, age, country of birth, social background such as occupation, circumstances leading to the new registration, etc.

**【Data repository and storage method】**

We create a personal folder on the data server of the prefectural office, create an Excel sheet for tabulation, and save it with a password.

**【Principal Investigator】**

Sasaki Takafumi; Kiryu Health and Welfare Office & Oota Health and Welfare Office

**【Contact Information】**

If you do not consent to the use of your own samples and information in this research, please contact the following telephone number. Kiryu Health and Welfare Office : 0277-53-4131

(※AI 翻訳 DeepL Write を用いて、英文の推敲を行いました。)

【けんきゅう ないよう】

ぐんまけんの ひがしの ちいきにすむ、がいこくで うまれたひとで、けっかくにかかったひと について しらべます。

【けんきゅうの もくてき】

ほけんじょでは ほうりつにより けっかくに かかったひとの じょうほうを あつめて かんり しています。この じょうほうを しらべて、どのような ひとが けっかくに なったか、ちりょうが うまく できたのか、などを しらべます。

【じょうほう について】

<あつめる じょうほうの しゅるい>

2014ねん から 10ねん のあいだ ほけんじょが もっている かんじゃさんの じょうほう、とくに おおた ほけんふくしじむしょ の じょうほうを しらべます。ほかに、かんじゃさんや びょういんと やりとりした きろく などしらべます。

<あつめる やりかた>

ほけんじょに ある きろくを もとに、えくせる しーとに にゅうりよくします。ないようは、せいべつ、ねんれい、うまれたくに、しごと、けっかくになるまでの はなし、ちりょうが さいごまで できたか、かんりけんしんが できたか、まわりの しえん、ほけんじょの たいおう、はなしをする ほうほう などを、にゅうりよくします。

【じょうほうの かんり】

けんちょうの でーたさーばに じょうほうを あつめるための しーとを つくって、ぱすわーどを つけた じょうたいで ほぞんします。

【たんとうする ひと】

ささき たかふみ      きりゅう ほけん ふくし じむしょ  
                         おおた ほけん ふくし じむしょ

【れんらくする ばしょ】

あなたの じょうほうが けんきゅうに つかわれることが いやな ばあいは、けんきゅうに つかいません。

したに かいてある でんわ ばんごうに でんわ してください。

・きりゅう ほけん ふくし じむしょ ☎ TEL : 0277-53-4131